

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成26年9月18日 (2014.9.18)

【公表番号】特表2013-541183(P2013-541183A)

【公表日】平成25年11月7日 (2013.11.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-061

【出願番号】特願2013-524866(P2013-524866)

【国際特許分類】

H 0 1 L 21/673 (2006.01)

H 0 1 L 21/683 (2006.01)

B 6 5 D 85/86 (2006.01)

C 2 3 C 16/458 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 21/68 U

H 0 1 L 21/68 N

B 6 5 D 85/38 R

C 2 3 C 16/458

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月1日 (2014.8.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

水平方向に延在する対向する上面及び底面と、該上面の中に延在し、該上面に対して開口している複数のポケットとを有する本体を含むウェハキャリアであって、そのような各ポケットはウェハを保持するように構成され、前記ウェハの上面が前記本体の前記上面において露出しており、前記本体は第 1 の熱伝導率を有する第 1 の材料から形成される主要部分を含み、前記主要部分は前記ポケットと位置合わせされた垂直に延在する穴を有し、前記本体は、前記第 1 の熱伝導率よりも高い第 2 の熱伝導率を有する第 2 の材料から形成される小部分を更に含み、該小部分は前記主要部分の前記穴内に配置され、前記ポケットの床面を画定し、前記本体は、前記主要部分と各小部分との間に垂直に延在する熱障壁を有し、前記熱障壁は前記主要部分と前記小部分との間で水平方向に熱が伝導するのを阻止し、前記キャリアの前記本体の前記底面に熱を伝達することによって前記キャリアが加熱されるときに、前記主要部分及び前記小部分は、前記キャリアの前記本体の前記上面及び前記ウェハの前記上面にわたって相対的に均一な温度分布を与えるように構成されている、ウェハキャリア。

【請求項 2】

前記小部分も前記底面の一部を画定する、請求項 1 に記載のウェハキャリア。

【請求項 3】

前記熱障壁は、前記小部分及び前記主要部分の当接する表面間の界面を含む、請求項 1 に記載のウェハキャリア。

【請求項 4】

水平方向に延在する対向する上面及び底面と、該上面の中に延在し、該上面に対して開口している複数のポケットとを有する本体を含むウェハキャリアであって、そのような各ポケットはウェハを保持するように構成され、前記ウェハの上面が前記本体の前記上面に

において露出し、前記本体は、前記ポケットと位置合わせされた垂直に延在する穴を有する主要部分を含み、前記本体は、前記主要部分の前記穴内に配置され、前記ポケットの床面を画定する小部分を更に含み、前記本体は、前記主要部分と各小部分との間に垂直に延在する境界部分を有し、該境界部分は前記主要部分の熱伝導率とは異なる、垂直方向の熱伝導率を有し、前記キャリアの前記本体の前記底面に熱を伝達することによって前記キャリアが加熱されるときに、前記主要部分及び前記小部分は、前記キャリアの前記本体の前記上面及び前記ウェハの前記上面にわたって相対的に均一な温度分布を与えるように構成されている、ウェハキャリア。

【請求項 5】

前記小部分は、前記主要部分とは異なり、前記境界部分とは異なる熱伝導率を有する、請求項 4 に記載のウェハキャリア。

【請求項 6】

前記ポケットは円形である、請求項 4 に記載のウェハキャリア。